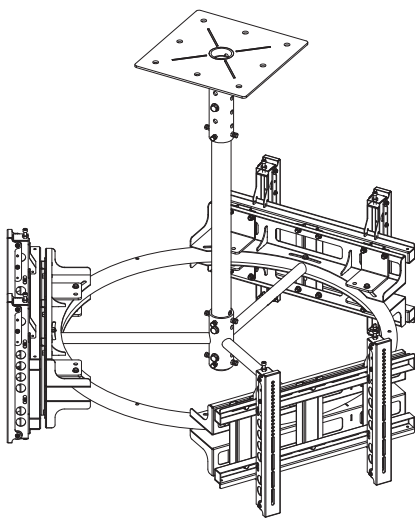
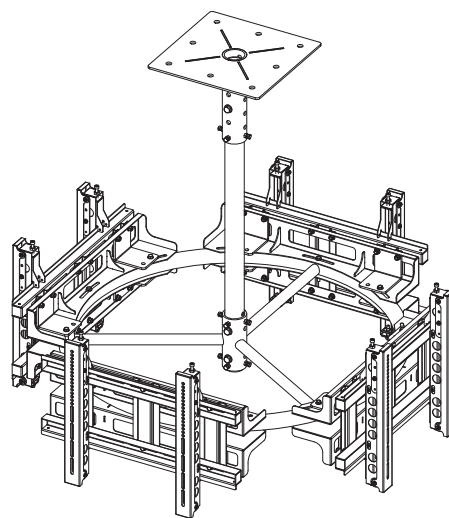


取扱説明書

「マルチ天吊金具」



FFP-MCA4-R3



FFP-MCA4-R4



警告

本製品は、一面当たり40kgまでの液晶モニターを対象とした製品です。それ以外の液晶モニターを取り付けると、天吊金具や液晶モニターの落下・破損など事故の原因となります。

目次

■ 安全上のご注意	1
■ 警告・注意	1
■ 製品紹介	2
■ 梱包部品 (3面タイプ・4面タイプ)	2
■ 天井面にベースを取り付ける	3
■ ベースにポールを取り付ける	3
■ シーリングポールを取り付ける	4
■ ユニットをシーリングポールに取り付ける	5
■ モニターにモニターブラケットを取り付ける	5
■ モニターブラケットをブラケットベースに取り付ける	7
■ モニターの上下調整	7
■ 保証書	8



日本フォームサービス株式会社

M 2018.06.13 第1版

安全上のご注意

必ずお守りください

お買い上げありがとうございました





ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。また、本製品は生産より出荷に至るまで厳重に検査しておりますが、万一製品に破損またはご使用に支障をきたす場合は、誠に恐れ入りますが購入先または下記宛先までお問合せください。

日本フォームサービス株式会社 TEL : 03-3636-0011 URL : <http://www.forvice.co.jp> Mail : info@forvice.co.jp

■お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

 警告 この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。	 注意 この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。
--	---

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 この絵表示は、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。	 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。	 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。

警告・注意



本製品は、一面当たり40kgまでの液晶モニターを対象とした製品です。それ以外の液晶モニターを取り付けると、天吊金具や液晶モニターの落下・破損など事故の原因となります。



液晶モニターを本製品への取り付け、取り外しの際は、必ず2人以上(52型は4人以上)で作業を行ってください。指示人数未満での作業は液晶モニターや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。



液晶ディスプレイの設置後は、メンテナンス時以外にネジをゆるめたり、はずしたりしないでください。液晶モニターの落下など事故の原因となります。



天吊金具の改造・変更は行わないでください。液晶モニターの落下や破損など事故の原因となります。



壊れた部品を使用しないでください。落下によるけがの原因となります。万一、部品が壊れた場合は販売店にご相談ください。



安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。



ボールの取り付け後は確実にボルトを締め付けてください。液晶モニターの落下による破損・けがの原因となります。



必ず2ヶ所でボルトを締め付けてください。液晶モニターの落下による破損・けがの原因となります。

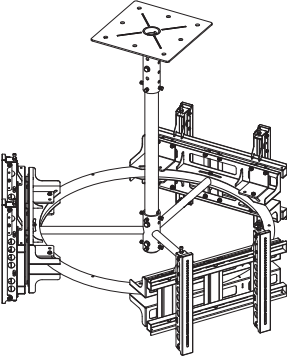
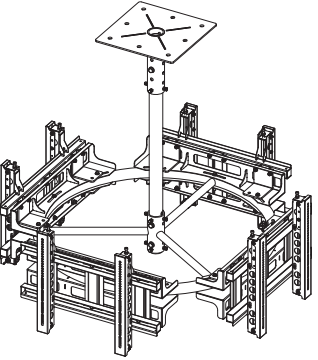


取り付ける天井面には十分な強度があることを確認してください。取り付ける液晶モニター、天吊金具の重量に長時間耐えうることを確認してください。



天吊金具の設置には特別な技術が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。取り付け、取扱いの不備による事故の原因となります。

■ 製品紹介

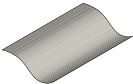










マルチ天吊金具 (3面タイプ)		マルチ天吊金具 (4面タイプ)	
			
型番	FFP-MCA4-R3	型番	FFP-MCA4-R4
質量	約76kg	質量	約90kg
耐荷重	40.0kg※	耐荷重	40.0kg※

※ディスプレイの厚みや画面サイズが大きい場合、表記の耐荷重値より性能が下がる場合があります。

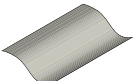










※記載の耐荷重は一面あたりの耐荷重になります。

※FFP-MCA4-R4 は 55 インチモニターまで取り付けが可能です。

■ 梱包部品 (3面タイプ)

 取扱説明書…1部	 座金組込ネジ…各 12 本 (M6×14, M6×16, M6×18, M8×20)	 六角ボルト (M12×100)…4本	 平座金 (M12)…8枚	 バネ座金 (M12)…4枚	 六角ナット (M12)…4個
 六角ボルト (M8×80)…9本	 平座金 (M8)…18枚	 バネ座金 (M8)…9枚	 六角ナット (M8)…21個	 六角ボルト (M8×20)…12本	

■ 梱包部品 (4面タイプ)

 取扱説明書…1部	 座金組込ネジ…各 16 本 (M6×14, M6×16, M6×18, M8×20)	 六角ボルト (M12×100)…4本	 平座金 (M12)…8枚	 バネ座金 (M12)…4枚	 六角ナット (M12)…4個
 六角ボルト (M8×80)…12本	 平座金 (M8)…24枚	 バネ座金 (M8)…12枚	 六角ナット (M8)…24個	 六角ボルト (M8×20)…12本	

■ 天井面にベースを取り付ける

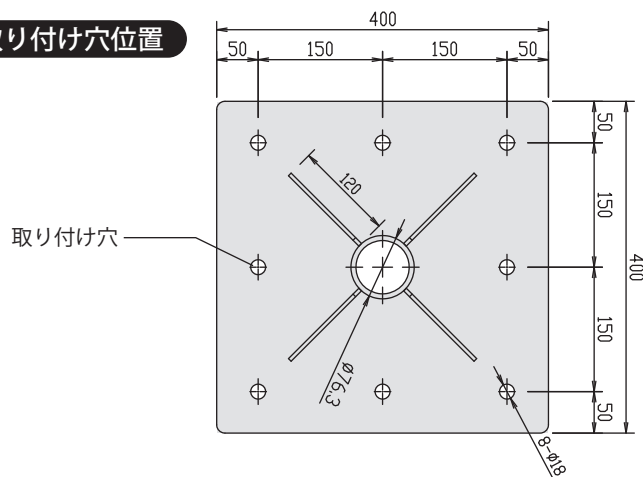
1. 取り付け穴(18Φ)を8箇所を使用して、ベースを天井面に取り付けます。天井面の構造に合ったボルトを選定してください。

※取り付けに使用するボルトは別途ご用意ください。



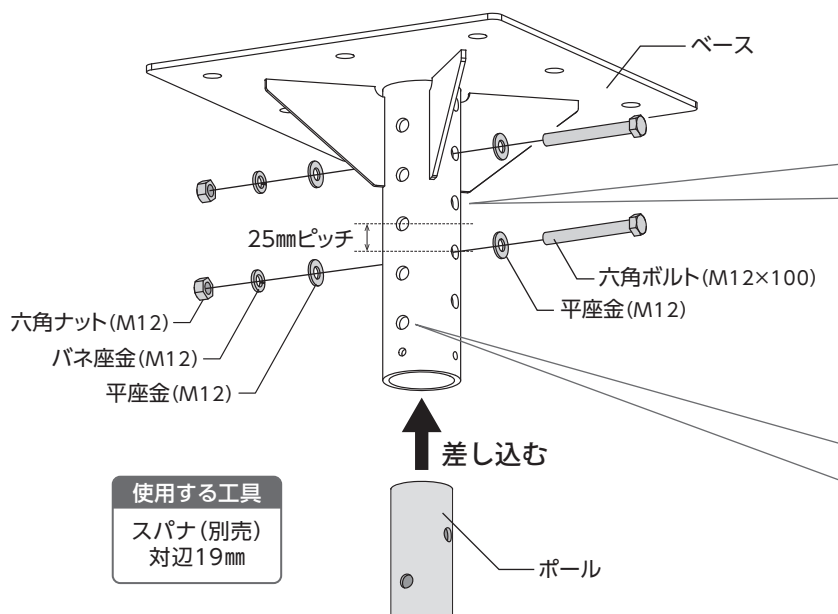
取り付ける天井面には十分な強度があることを確認してください。取り付ける液晶モニター、天吊金具の重量に長時間耐えうることを確認してください。

ベース取り付け穴位置



■ ベースにポールを取り付ける

1. 天井面に固定したベースにポールを差し込み、付属の六角ボルト(M12×100/2本)、平座金(M12/4枚)、バネ座金(M12/2枚)、六角ナット(M12/2個)を使用して取り付けます。10ヶ所の通し穴(φ14)から選定してポールをベースに固定します。ポールの取り付け位置は、25mmピッチで調整可能です。



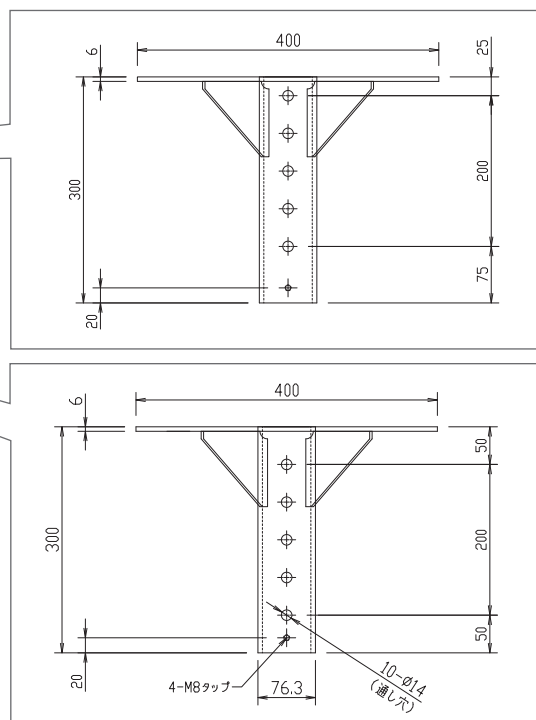
使用する工具

スパナ(別売)
対辺19mm



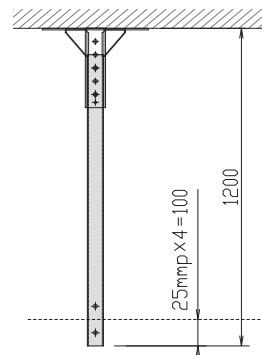
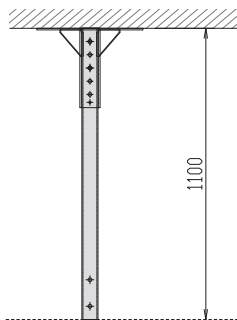
必ず2ヶ所でボルトを締付けてください。液晶モニターの落下による破損・けがの原因となります。

六角ボルト取り付け穴位置

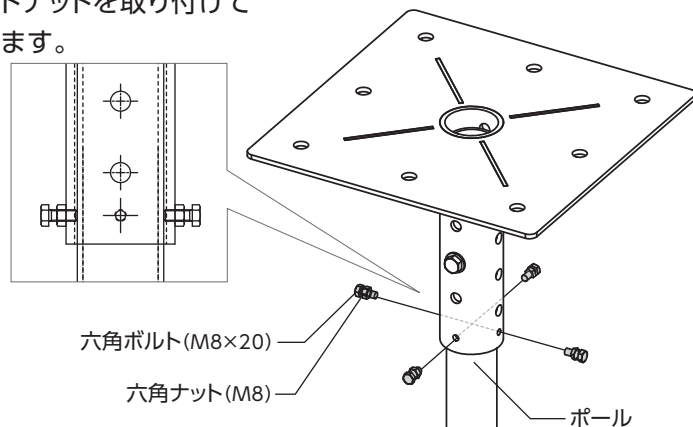


ポールの取り付け位置

※天井に逃げるスペースがある場合のみ取り付け可能。天井面がフラットな場合は取り付け不可。



- 2.六角ボルト(M8×20/4本)に六角ナット(M8/4個)を取り付けます。ポールが垂直になるようにベース最下部の取り付け穴4ヶ所にボルトナットを取り付けて位置を調整してください。六角ナット(M8/4個)で固定します。



使用する工具

スパナ(別売)
対辺13mm



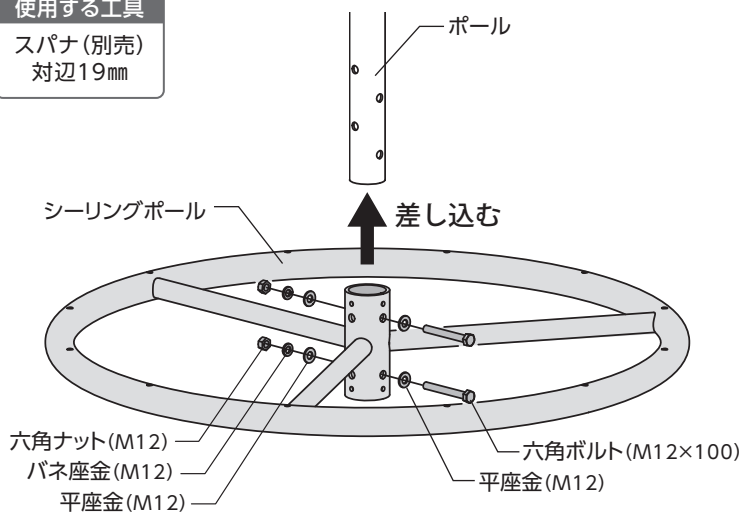
ポールの取り付け後は確実にボルトを締め付けてください。
液晶モニターの落下による破損・けがの原因となります。

■ シーリングポールを取り付ける

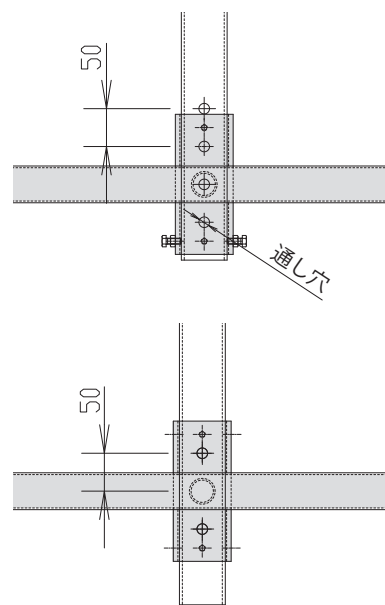
- 1.シーリングポールをポールに差し込み、付属の六角ボルト(M12×100/2本)、平座金(M12/4枚)、バネ座金(M12/2枚)、六角ナット(M12/2個)を使用してポールに取り付けます。4ヶ所の通し穴から選定して、ポールに固定します。シーリングポールの取り付け位置は、25mmピッチで調整可能です。

使用する工具

スパナ(別売)
対辺19mm



ポールの取り付け位置



必ず2ヶ所でボルトを締め付けてください。
液晶モニターの落下による破損・けがの原因となります。

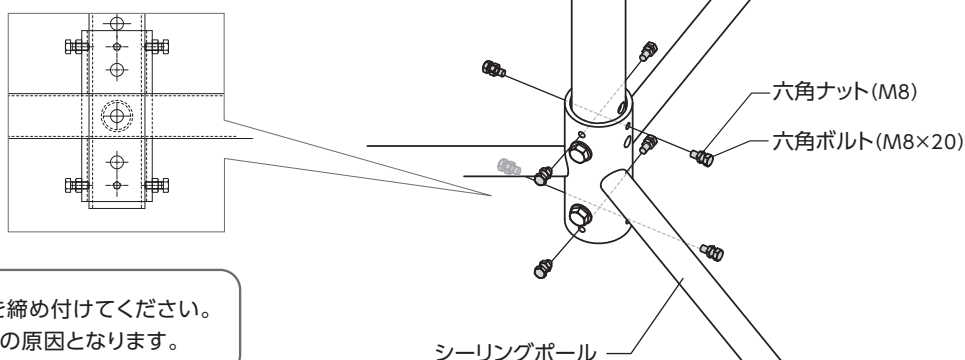
- 2.六角ボルト(M8×20/8本)に六角ナット(M8/8個)を取り付けます。シーリングポールが水平になるようにシーリングポールの取り付け穴8ヶ所にボルトナットを取り付けて位置を調整してください。六角ナット(M8/4個)で固定します。

使用する工具

スパナ(別売)
対辺13mm

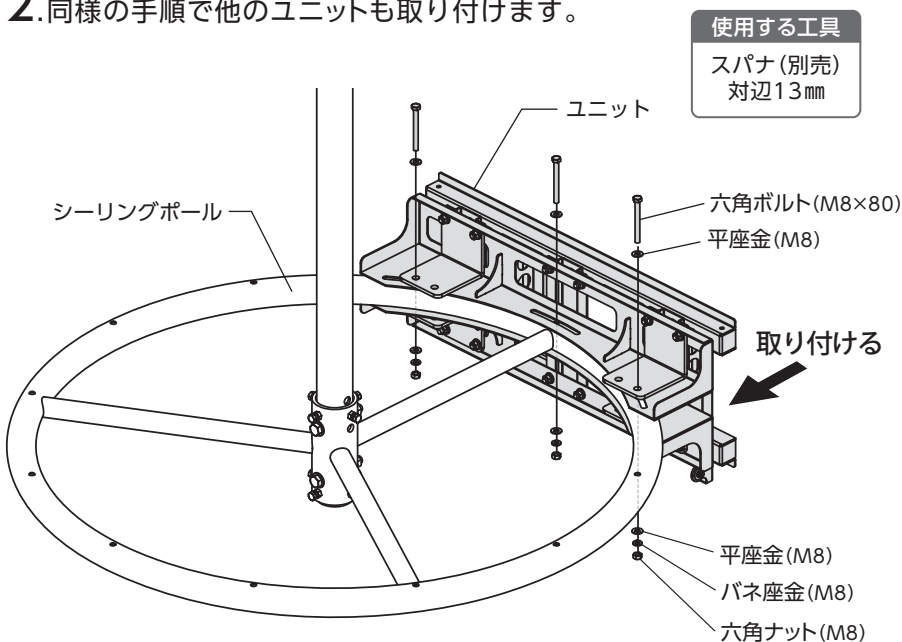


ポールの取り付け後は確実にボルトを締め付けてください。
液晶モニターの落下による破損・けがの原因となります。



■ ユニートをシーリングポールに取り付ける

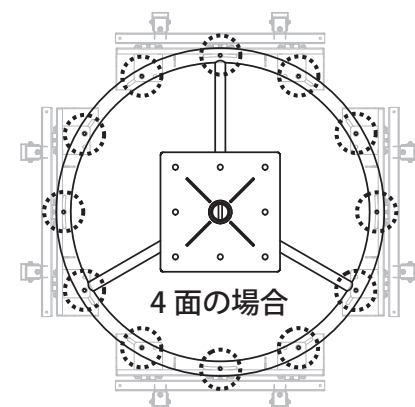
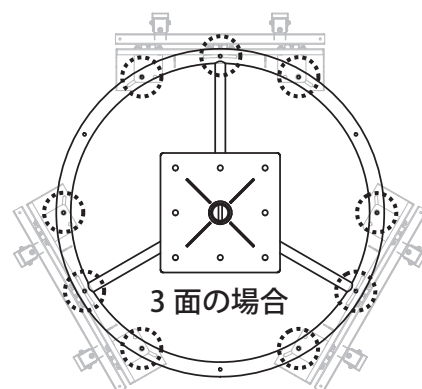
1. シーリングポールに、付属の六角ボルト(M8×80)、平座金(M8)、バネ座金(M8)、六角ナット(M8)を使用してユニットを取り付けます。1ユニットにつき3ヶ所の取り付け穴(φ14)へ固定します。
2. 同様の手順で他のユニットも取り付けます。



使用する工具

スパナ (別売)
対辺13mm

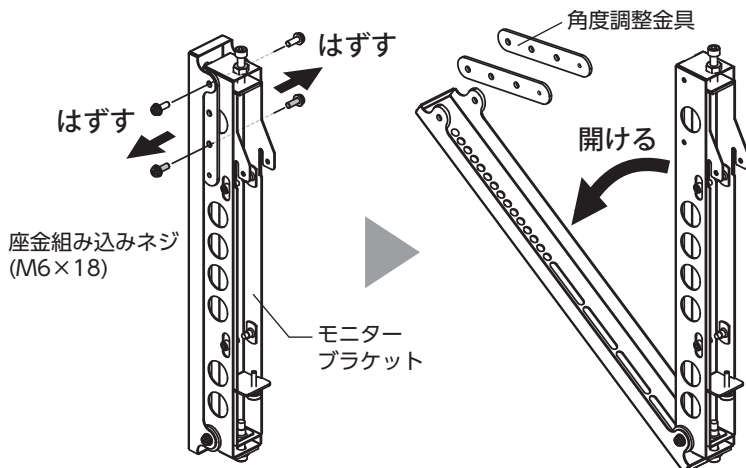
シーリングポールの取り付け位置



ネジは確実に締め付けてください。液晶モニター
落下による破損・けがの原因となります。

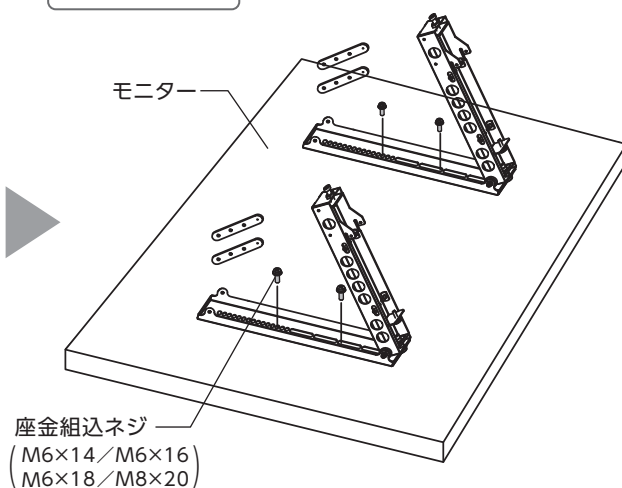
■ モニターにモニターブラケットを取り付ける

1. モニターブラケットに付属している座金組み込みネジ(M6×18)を4本外して角度調整金具を取り出し、モニターブラケットを開きます。
2. 付属の座金組込ネジ(M6×14/M6×16/M6×18/M8×20) から液晶モニターの取り付け穴深さに合ったネジを選定し、モニターブラケットをモニターに取り付けて下さい。(モニターブラケット板厚み: 1.6mm)
3. 同様の手順で他のモニターブラケットもモニターに取り付けます。



使用する工具

プラスドライバー
(別売)



取り外したネジ・ボルトは無くさないようにしてください。

*取り付け穴深さに合ったネジを選定してください。取り付け穴深さは、
モニター取扱説明書またはメーカーホームページなどでご確認ください。

4. モニターの角度を調整します。

角度調整金具の位置によってモニターは、0°、5°、10°、15°のいずれかで調節できます。

下図の「角度調整金具 取り付け穴位置」を参考に1で外した座金組み込みネジ(M6×18) 4本を使用して、角度調整金具を取り付けて固定してください。

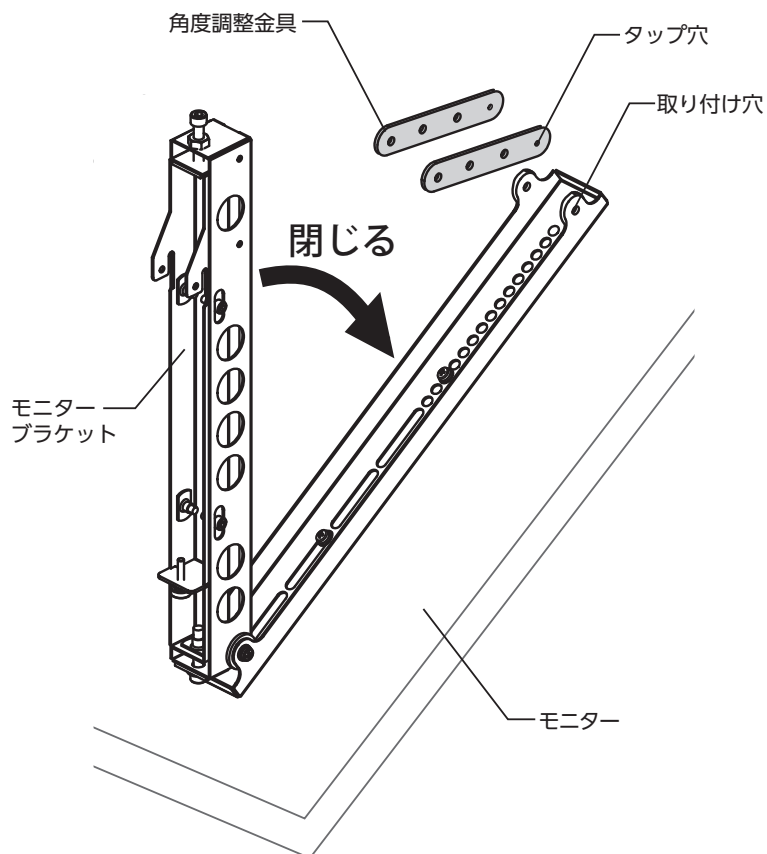
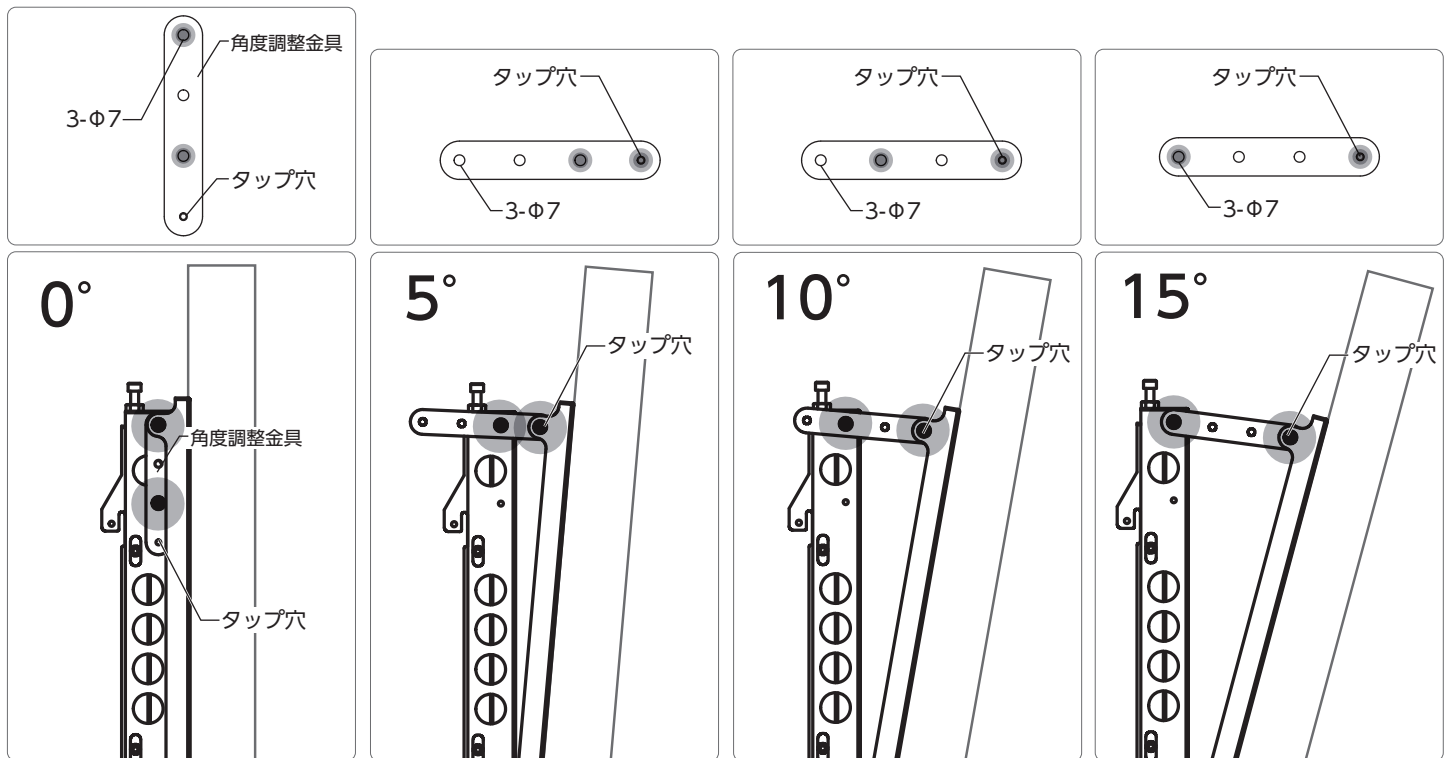
使用する工具

プラスドライバー
(別売)

5. 同様の手順で他のモニターも角度調整します。

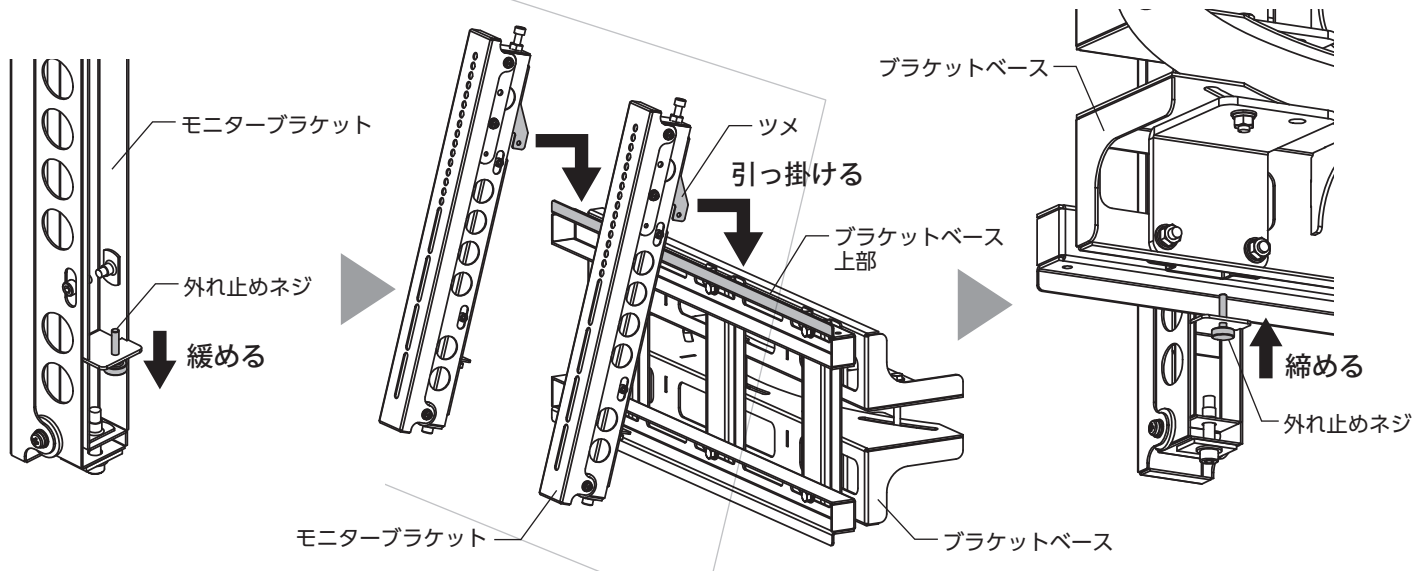
角度調整金具 取り付け穴位置

● = 取り付け穴位置



■ モニターブラケットをブラケットベースに取り付ける

1. モニターブラケット下部の外れ止めネジを左に回して緩めてください。
2. モニターブラケット上部にあるツメをブラケットベース上部に引っ掛けます。
3. モニターブラケット下部の外れ止めネジを右に回しベース金具に当たる位置まで締めてください。
4. 同様の手順で他のモニターも角度調整します。



液晶モニターを本製品への取り付け、取り外しの際は、必ず2人以上(52型は4人以上)で作業を行ってください。指示人数未満での作業は液晶モニターや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。

■ モニターの上下調整

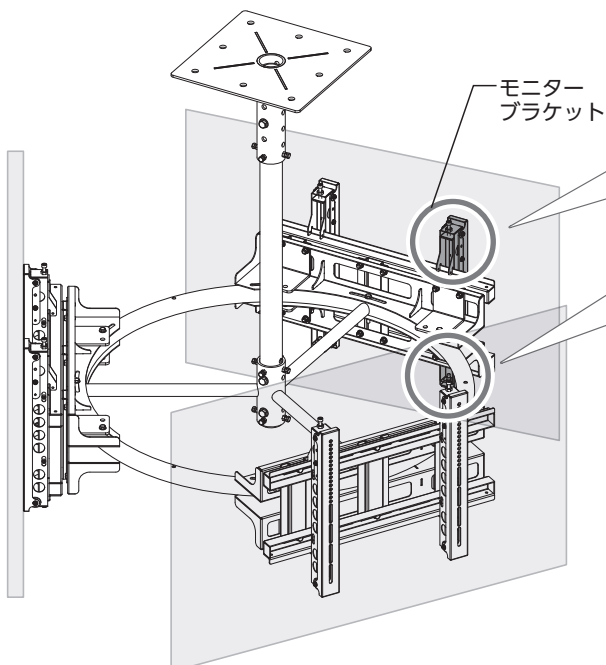
1. モニターの上下調整を行います。モニターブラケット上部のナットを左に回して緩めてください。次にロックネジを左に回して緩め、ロックを解除します。
2. モニターブラケット下部の調整ネジを回すと上下に微調整できます。調整後、ロックネジとナットをしっかりと締め付け固定してください。

使用する工具

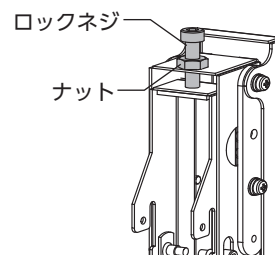
六角レンチ(別売)
対辺6mm

使用する工具

スパナ(別売)
対辺15mm



モニターブラケット上部



モニターブラケット下部

